

平成 23 年 10 月 吉日

各 位

「社内不正・不祥事に関する対策セミナー」開催のお知らせ

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかり、有難く厚くお礼申し上げます。

昨今、企業の法令違反や反社会的な行為の発覚が頻繁にメディアを賑わし、さらに問題発覚後の不適切な対応により社会から厳しく糾弾される事件や事故が頻発しています。そのような不祥事から永年築き上げてきたブランドと消費者や市場からの信頼を一夜にして崩壊させ、企業の存続さえ危うくなるケースが多発しております。このような社会的背景から、企業の社会的責任および企業倫理に対する社会的な関心が高まっており、社内不正・不祥事発生後においても、迅速かつ誠実な対応、ディスクローズを行うことが肝要となっております。

本セミナーにおいては、コンプライアンス及び不正調査を専門とする専門家が、法律、会計、及びリスクコンサルティングの実務的な観点から、社内不正・不祥事発生時における留意点や、実際の経験・ケースを題材に、具体的事例を交えつつ、実務上のポイントを解説致します。

ご多忙中とは存じますが、お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 平成 23 年 11 月 25 日(金) 午後 2 時 30 分から午後 5 時まで

会 場 東京都港区高輪 3-25-23 京急第 2 ビル 9F・10F AP 品川

参加費 1 社 2 名まで無料 (3 名以上は別途ご相談ください。)

定 員 100 名(定員になり次第、締切りさせていただきます。)

講 師	第 1 部【講演】	大塚 和成 (二重橋法律事務所:代表パートナー / 弁護士)
		水川 聡 (同:弁護士)
	第 2 部【講演】	能勢 元 (税理士法人東京フィナンシャル会計事務所:統括代表社員 / 公認会計士)
	第 3 部【講演】	岡田 大輔 (㈱UBIC リスクコンサルティング:CFE 公認不正検査士)

「社内不正・不祥事に関する対策セミナー」

テーマ 上場企業において粉飾決算等の不祥事が発覚した際に、上場廃止等の致命的ダメージを受けることがないようにどのように対応すべきか。実際の経験・ケースを題材に、近時、事実関係・発生原因の究明、再発防止策の策定を委託することが一般的となっている第三者委員会の運用方法等に関わるノウハウを、解説いたします。

また、会計面における「第 1 四半期報告書の比較情報としての前年度などの過去の開示情報を遡及して修正する新たな開示実務「過年度遡及修正」について解説するとともに、実際の社内不正・不祥事に関する各種対応においては、幾つかの典型事例を参照しながら、社内不正・不祥事の際の調査活動についてご説明いたします。

社内不正・不祥事に関する対策セミナーのご案内

2011年11月25日(金) 14:30～17:00

第1部【講演】 大塚 和成 (二重橋法律事務所:代表パートナー/ 弁護士) / 水川 聡 (同: 弁護士)

第2部【講演】 能勢 元 (税理士法人東京フィナンシャル会計事務所:統括代表社員 / 公認会計士)

第3部【講演】 岡田 大輔 (㈱UBICリスクコンサルティング: CFE 公認不正検査士)

第1部

「社内不正・不祥事に関する対応及び第三者委員会の運用について」

上場企業において粉飾決算等の不祥事が発覚した際に、上場廃止等の致命的ダメージを受けることがないようにどのように対応すべきか。実際の経験・ケースを題材に、近時、事実関係・発生原因の究明、再発防止策の策定を委託することが一般的となっている第三者委員会の運用方法等に関わるノウハウを解説いたします。

二重橋法律事務所

買収防衛案件や経営支配権を巡る争いについて著名事件を多く手がける等、会社法・金商法に係わる訴訟・紛争案件、予防法務を専門とする。また、不祥事案件の調査及び関係者に対する責任追及その他リスクマネジメントに関する業務を多数手がけており、上場企業の会計不祥事案件においては、不祥事企業のダメージを最小限にコントロールすることについて定評を有する。<http://nijubashilaw.com/>

第2部

「過年度決算における遡及修正及び、四半期開示における誤謬等の過年度遡及修正の開示実務上の課題」

平成23年4月1日以後開始する事業年度の期首以後に発生する「会計方針の変更(コンバージェンスなど)」及び「誤謬の訂正」については、第1四半期報告書の比較情報としての前年度などの過去の開示情報を遡及して修正する新たな開示実務「過年度遡及修正」が始まります。本セミナーでは、社内不正・不祥事に関連し、「過年度遡及修正」の開示実務上のポイントについて、解説いたします。

公認会計士 能勢 元

税理士法人東京フィナンシャル会計事務所 統括代表社員/東京フィナンシャルアドバイザーズ㈱代表取締役 / 日本公認会計士協会東京会 税務委員・会計委員 / 上場企業における調査委員会 数社における調査委員の経験を持つ <http://tokyo-financial.com/>

第3部

「社内不正・不祥事に関する有益な情報収集と情報の証拠化について」

社内不正・不祥事に関する各種対応においては、往々にして情報戦略の優劣が最終的な結果に大きく反映されます。UBICリスクコンサルティングが手がけた豊富な実績群の中から、幾つかの典型事例を参照しながら、社内不正・不祥事の際の調査活動についてご説明いたします。

岡田 大輔

株式会社UBICリスクコンサルティング CFE 公認不正検査士

(株)UBIC入社 調査業界で活動を開始し、その後、CFE公認不正検査士の資格取得。現在(株)UBICリスクコンサルティングのシニアコンサルタントとして、企業の各種不正・不祥事案件の調査を手掛ける。得意分野は、デジタルフォレンジックを活用した不正調査。

<http://www.ubic-rc.jp/>

日 時	2011年11月25日(金) 14:30～17:00
会 場	AP品川 (東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル9F・10F)
参加費	無料
申込方法	参加申込書にご記入の上、FAX:03-5615-4759までFAXにてお申込み下さい。
定 員	100名 ※定員になり次第、締め切らせて頂きますので、ご了承ください。

主催:二重橋法律事務所、税理士法人東京フィナンシャル会計事務所、㈱UBICリスクコンサルティング、
(株)会計・開示・キャリア支援センター (順不同)



参加申込書

参加をご希望の方は、お手数ですが11月18日(金)までに下記までファックスにてご連絡ください。

FAX : 03-5615-4759

社内不正セミナー運営事務局 広報

担当：松野 TEL：0120-103-744

社内不正・不祥事に関する対策セミナー

貴社名 所属団体名	
部署・役職	
お名前	
参加人数	
御連絡先	TEL _____ E-mail _____

※ご記入いただきました情報は適切に管理し、本セミナー運営のためにのみ利用いたします。